

令和6年度第4回岡崎市地域公共交通会議 会議録

1 開催及び閉会に関する事項

令和6年12月27日（金）10時30分～12時00分

2 開催場所

岡崎市福祉会館2階福祉201号室

3 出席者氏名

(1) 出席者（19名）

松本	幸正	委員	（名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科 教授）
松尾	幸二郎	委員	（豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 准教授）
豊田	智隆	委員	（東海旅客鉄道株式会社）
高井	勇輔	委員	（名古屋鉄道(株)）
寺澤	秀樹	委員	（愛知環状鉄道(株)）
後藤	泰之	委員	（名鉄バス(株)）
玉置	文博	委員	（名鉄東部交通(株)）
浅岡	林平	委員	（愛知県タクシー協会岡崎支部）
徳田	裕二	委員	（(公社)愛知県バス協会）
猿渡	博士	委員	（愛知県交通運輸産業労働組合協議会）
多々内	丈雄	委員	（岡崎商工会議所）
長坂	秀志	委員	（岡崎市総代会連絡協議会）
鷺山	幸男	委員	（岡崎市老人クラブ連合会）
松原	秀敏	委員	（六ツ美中部学区エリアバス運営協議会）
浅野	宗夫	委員	（岡崎市障がい者福祉団体連合会）
江川	晃平	委員	（国土交通省 中部運輸局）
渥美	宏	委員	（国土交通省 中部運輸局 愛知運輸支局）
森本	恭平	委員	（愛知県都市・交通局交通対策課）
能登谷	敦	委員	（愛知県 西三河建設事務所 維持管理課）

(2) 出席者（意思表明書提出 1名）

山口	幸治	委員	（愛知県警察 岡崎警察署）
----	----	----	---------------

(3) 欠席者（2名）

鈴木	勝彦	委員	（額田地域生活交通協議会）
岡田	晃典	委員	（岡崎市 総合政策部長）

4 説明等のため出席した事務局職員の職氏名

木下 政樹（地域創生課長） 竹内 雅晴（主任主査） 安藤 星哉（主事）
澤田 和樹（主事） 安藤 寛人（事務員）

5 傍聴者、随行者等

8 名

6 協議事項

(1) 地域公共交通確保維持改善事業の評価について

資料 1 に基づき説明

＜以下、各委員の意見等＞

委員： 資料 1－2 の「目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組②」のチョイソコおかざきについて、考察では運行計画変更後も利用者数に影響はないと記載しているが、実施結果では利用者数は一割減している。このことをどのように考えているか。

事務局： チョイソコおかざきの基本的な利用は通院・買い物であり、午前に通院して午後買い物するという動きを考えると利用者数に大きな影響がなかったと考えられる。一方で、運行計画の変更により、午後の時間帯に使えなくなった方がいるのは事実だが、これが生活の移動に困っている方ではないと考えている。

委員： 実施結果において、「月平均利用者数は微減」、「予約過多による予約不成立件数は減少」に修正。考察においては、「運行計画変更後も利用者数に大きな影響はなく～」へ修正したほうが適切である。

事務局： そのように修正する。

委員： 資料 1－2 について幹線に関する利用促進策について記載したほうがよいのではないか。

事務局： 一度整理し、記載するようにする。

委員： 資料 1－2 「計画目標の達成に向けた今後の取組方針」について、鉄道利用者数の欄へこども manaca おでかけキャンペーンの記載やその他イベントの記載をするべきではないか。

事務局： 事業者によるイベント等があれば記載していきたい。また、事前に事業者から周知いただければ、おかざきスマートムーブアクションとの連携なども考えていきたい。

委員： こども manaca おでかけキャンペーンについて説明

委員： 資料 1－2 「目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組」についてタクシーや鉄道の取組も入れるべきではないか。

事務局： ジャズトレインや東海オンエアのデザインタクシーについて記載する。

(2) “六ツ美中部学区地域内交通運行計画”及び“「矢作デマンド」実証実験第3期運行計画”の策定方針について

資料2に基づき説明

＜以下、各委員の意見等＞

委員：現在の運行時間が通院・買物を目的として利用される方のニーズに沿っているのか。

事務局：ヘビーユーザーの利用状況については分析している。また、地域には既存の公共交通も存在している。矢作デマンド・チョイソコおかざきでは交通空白地に住む方々への最小限必要な移動の支援までと考えている。

委員：時間帯別乗合率と予約過多による予約の不成立について資料の中でわかるか。

事務局：チョイソコおかざきについては資料2-2 7ページに時間帯別乗合率、8ページに予約過多による予約の不成立がわかる。予約過多の予約の不成立の主な要因は当日の予約による不成立であるため、前日までの予約を促すように考えている。矢作デマンドについては時間帯別乗合率がわかるものはない。

委員：今後の検討をする上では、時間帯別乗合率も考慮していただきたい。

委員：デマンドと既存の交通をうまく使い分けてもらうことが重要である。

(3) 岡崎市公共交通マップの製作について

資料3に基づき説明

＜以下、各委員の意見等＞

委員：高速バスの目的地としての運行がないため削除とはどういうことか

事務局：高速バスの目的地が東京方面や大阪方面のものはあるが、名古屋が目的地のものはないため削除させていただく。

委員：名古屋鉄道のお客さまセンターの番号に変更がある

7 報告事項

(1) 岡崎城下家康公秋まつり（公共交通に親しむ日）の結果及び小学生のバス無料乗車デーの結果について

資料4に基づき説明

＜以下、各委員の意見等＞

特になし

8 その他

さわやかウォーキングについて（東海旅客鉄道株式会社）

9 連絡事項

次回会議（令和 6 年度第 5 回）予定について連絡をした。

— 会 議 終 了 —